

JLAU 都市デザインセミナー Vol.006

時間の経過から 都市・ディテールを学ぶ

ランドスケープデザインのトップランナーである設計者をお招きし、竣工後約10年の時間を経たプロジェクトを見学します。竣工時話題を呼んだ各プロジェクトは周辺都市開発に先駆けてできており、取り巻く環境の変化も大きなものです。今回は、新駅が計画されている山手線の品川駅周辺を舞台に見学を行います。ひとつの作品として、ランドスケープの視点での都市へのアプローチ、様々な新しい挑戦が時を経てどのような進化を遂げているか、濃密な時間と空間を共有しながら東京の未来の風景について考える機会を設けます。

- 日 時 平成28年11月23日(水/祝)12:30~16:30
- 場 所 大崎シンクパーク、御殿山庭園(旧称・御殿山ヒルズ)、品川セントラルガーデン
- 参加費用 JLAU 会員 /500 円、一般 /2000 円 ※交流会別途
- 注意事項 歩きやすい服装、靴でお越し下さい。
- プログラム
 - 1) 施設見学(大崎シンクパーク) 12:30~13:30(移動25分+a)
 - 2) 施設見学(御殿山庭園) 14:00~15:00(移動15分+a)
 - 3) 施設見学(品川セントラルガーデン) 15:30~16:30
 - 4) 交流会(品川周辺)17:00~19:00

事前の申込をお願いします。人数に達し次第締切(定員 30~40名)

以下のアドレスからお申し込み下さい。

<https://goo.gl/forms/ZS7GWTCyXBTvor4m1>

※集合場所等は参加者に直接ご連絡します

講師プロフィール



平賀達也

Tatsuya Hiraga

株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役
1969年徳島県生まれ。
高校卒業後に単身渡米。1993年ウェストヴァージニア大学卒業後、日建設計ランドスケープ設計室の勤務を経て、2008年株式会社ランドスケープ・プラス設立。
現在同社代表取締役、東京工業大学及び東京農業大学非常勤講師。都市の中で自然とのつながりを感じられる空間づくりや仕組みづくりを実践。主な作品に「としまエコミューゼタウン」、「新宿ガーデン」、「二子玉川ライズ」「桜上水ガーデンズ」などがある。



大橋鎬志

Koshi Ohashi

株式会社M&N環境計画研究所 代表取締役
登録ランドスケープアーキテクトフェロー (RLA Fellow)
1943年静岡県生まれ。
千葉大学園芸学部造園学科卒業。学生時代より造園施工の伝統的手法と、新しい造形表現の融合の必要性を論じ、造園・園芸・土木等7年間の施工を経験。1972年より外空間作家深谷光軌氏に師事。1977年に大橋環境計画設計事務所設立。1988年から(株)M&N環境計画研究所としてMan & Natureのより良い関わりを目指した環境づくりをプロジェクトの中で展開。



三谷徹

Toru Mitani

オンサイト計画設計事務所 パートナー
千葉大学大学院園芸学研究所 教授
1960年静岡県生まれ。
東京大学大学院建築学専攻修士課程修了。
ハーバード大学大学院ランドスケープアーキテクチャ修士修了。博士(工学)取得。
ピーター・ウォーカー&マーサ・シュワルツ事務所勤務、ササキエンバイロメントデザインオフィス勤務、滋賀県立大学環境科学部助教授を経て、現職。
オンサイト計画設計事務所とともに設計活動。